



8月22日 釜石商工高校ワークショップ【釜石商工高校】

### 釜石ってどんなまち？

釜石商工高校で、いわて高校魅力化・ふるさと創生推進事業の一環として、2年生を対象にワークショップを開催しました。また、フィールドワークで市を訪問していた青山学院大学の生徒も参加しました。

シティプロモーションをテーマに「釜石の魅力は？」や「行きたくなるまち、関わりたくなるまちにするには？」を高校生の目線で考えました。



8月23日 副業型地域活性化起業人委嘱状交付式【市長室】

### 県内初！副業型地域活性化起業人任用

市は、データを活用した戦略作成や各種助言などをする「Crossover Group」の最高経営責任者である野辺地 葵さんを地域活性化起業人として委嘱状を交付しました。

「副業型」の運用は県内初で、野辺地さんには市の人口統計データや市内企業に関するデータなどを分析し現状と課題を整理、それに対応する施策の立案・展開に向けた活動に取り組んでいただきます。



8月29日 サンマ水揚げ【釜石市魚市場】

### 今季初水揚げ！ 昨年の約4倍

昨年よりも1カ月以上早く、釜石市魚市場にサンマが水揚げされました。富山県のサンマ船「第68善龍丸」が入港し、公海上で取れた約26トンのサンマを水揚げしました。

大きさは100グラムを超えるものが全体の約8割を占め、昨年の初水揚げ比べて上々の滑り出しとなりました。水揚げされたサンマは、釜石市内や関東方面などに出荷されました。



8月5日 自動運転バス実証実験【平田町・大字平田】

### 公共交通の維持を目指して

将来的な交通手段として検討するため、8月5日～22日まで自動運転バスの実証実験を実施しました。オペレーターが同乗し、一部操作指示を出す「レベル2」の方式で、時速20キロ程度で走行しました。

実際に乗車した人からは「乗る前は不安だったが、乗ってみていいなと思った」「こんなにスムーズに乗れると思わなかった」「また乗りたいと思う」などと前向きな意見が多く寄せられました。



8月5日 包括連携協定締結式【市長室】

### 脱炭素社会の実現に向けて

市は、ENEOSリニューアブル・エナジー(株)と再生可能エネルギーの導入及び持続可能なまちづくりに関する包括連携協定を結びました。

脱炭素社会の実現に向けた取り組みの他、地域との共生や創生、再生可能エネルギー電力の地産地消、再生可能エネルギーの普及などを今後進めていく予定です。



8月7日 釜石経友会創立50周年事業【市長室】

### 平和の大切さを後世へ

釜石経友会から、市の歴史と復興の歩みを振り返りながら、未来への希望を後世に伝えるため、創立50周年記念事業として釜石艦砲射撃の紙芝居をいただきました。

市内の図書館や小学校に置き、学校教育に活用していきます。



8月22日 (株)オヤマ 学校給食へ食材提供【鶏住居小学校】

### 釜石産の鶏肉をいただきます

栗林町に養鶏場がある(株)オヤマが、学校給食用として釜石産のいわいどりを市内小・中学校に無償提供しました。

釜石で作られた鶏肉を食べた鶏住居小の1年生の児童らは「おいしい」「また食べたい」と大きな口で頷きました。



### ご寄付ありがとうございます

8月22日 市長室

(株)東北ターボ工業 様 10万円

企業版ふるさと納税制度を活用し、寄付していただきました。子育て支援の推進のため、大切に使用させていただきます。

